



# 大槌町社協だより

## 心つなぐべし おおつち



**ボランティア活動者数 延べ 77,427 人、ボランティア活動件数 延べ 8,036 件 (10/20 現在)**

この広報紙は、岩手県共同募金会から配分を受けて作成しています。

### いきいきシニア養成塾を開催しました！

10月8日（木）城山公園散策路を会場に、城山散策路の案内人として、城山散策友の会会長を招き、「いきいきシニア養成塾～城山をきれいにしてみんなで元気になりましょう！～」を開催いたしました。

参加者は5名。第1部は、城山をゆっくり歩きながらゴミ拾い。第2部には、ニュースポーツ体験を行いました。

参加された方からは、「日頃の運動不足が解消できてよかった。」「このような企画があればまた参加したい。」などの声が聞かれました。

今より健康になって、シニアの『チカラ』を地域で活かしていきましょう！！



### 教えて！自治会長！

自治会の取り組みを各自治会長さんに、インタビューする形でご紹介していきます。  
第4回目は、小槌第9・10・12仮設（中村仮設）代表 赤崎 幾哉さんです。

#### Q.今まで取り組んできた事は？

A.団地内の環境整備や四季の行事、忘年会を毎年行っています。平成26年度は支援団体の協力を得て、56回の行事を行いました。そのうち、16回は自治会主催で開催し、日帰り旅行も企画しました。  
毎週月・火・金は、自主行事として体操や手芸、カラオケを行っています。

#### Q.自治会活動で苦労している事は？

A.大変だ、苦労していると思ったことは特にありません。行事への参加者が同じ、少ない事は、悪いことだとは思いません。住民の仮設での生活リズムが築けたということ。良いことだと思います。

#### Q.これから取り組みたい事は？

A. 自宅再建や公営住宅へ引越しが増えていく中、仮設に残った方たちの不安や寂しさなどのケアが大切だと思います。



赤崎 幾哉さん

#### 赤崎さんから引越しをされた方へ…

「この中村仮設での交流や経験を活かし、いろいろな人とつながってほしい。町づくりや町おこしなど、なんでも協力してほしい。協力することで、今まで支援してもらった方々への恩返しになると思います。」

## 第16回大槌町社会福祉大会

平成27年10月17日（土）に第16回大槌町社会福祉大会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、約100名の方にご参加いただきました。

式典では、多年にわたり社会福祉の向上に尽くされた12名の方々が表彰されました。

記念講演には、釜石警察署生活安全課・大槌交番署員による寸劇が披露され、特殊詐欺の手口や釜石管内の現状を学ぶことが出来ました。

大槌交番署員による手作り感あふれるステージは、参加者に笑いとお親近感を与えてくれました。



## 住民支え合いマップ

大槌町社協では、住民支え合いマップ作りに取り組んでいます。自分たちが住む地域（マップ）を見ながら、「地域の困り事はないか。」など地域課題を書き出し、住民同士の助け合い、困りごとを解決するきっかけづくりのため実施しております。

マップづくりに希望・関心がある地区は、ご連絡ください。



大槌第9 仮設談話室での様子

**大槌町社会福祉協議会 ☎0193-41-1511**

## 大槌町NPO・ボランティア団体連絡協議会交流会を行いました。

10月21日（水）中央公民館 大会議室を会場に、町内で活動しているNPO・ボランティア団体連絡協議会会員の交流会を行いました。

第1部は、大槌町役場 危機管理室職員を講師に招き、「地域防災」について教えていただきました。

第2部では、「ボランティア交流会でやりたいこと」「3.11 つどいの内容について」「まちを良くするために私たちができること」について自由に語り合いました。

この交流会をきっかけに、会員同士手を取り合い、大槌町の地域防災・福祉が向上していくよう取り組んでいきます。

